

国立研究開発法人科学技術振興機構 大学発新産業創出基金事業
スタートアップ・エコシステム共創プログラム 地域プラットフォーム共創支援



アイジー Inland Japan Innovation Ecosystem (IJIE)

社会を変える大学発のスタートアップを創出する地域プラットフォーム



(参考) スタートアップ・エコシステム共創プログラムの参画大学等 R6.1採択

太字：主幹機関
細字：SU創出共同機関

Greater Tokyo Innovation Ecosystem (GTIE)	
1	東京工業大学
2	東京大学
3	早稲田大学
4	慶應義塾大学
5	東京医科歯科大学
6	東京農工大学
7	神奈川県立保健福祉大学
8	横浜市立大学
9	筑波大学
10	千葉大学
11	東京都立大学
12	芝浦工業大学
13	東京理科大学
14	茨城大学
15	電気通信大学
16	東海大学

Tokai Network for Global Leading Innovation (Tongali)	
1	名古屋大学
2	岐阜大学
3	豊橋技術科学大学
4	名古屋市立大学
5	三重大学
6	名城大学
7	藤田医科大学
8	岐阜薬科大学
9	名古屋工業大学
10	静岡大学
11	浜松医科大学
12	豊田工業大学
13	静岡県立大学
14	静岡理工科大学
15	自然科学研究機構

みちのくアカデミア発スタートアップ共創プラットフォーム (MASP)	
1	東北大学
2	弘前大学
3	秋田大学
4	岩手大学
5	山形大学
6	福島大学
7	新潟大学
8	宮城大学
9	長岡技術科学大学
10	会津大学
11	東北芸術工科大学
12	秋田県立大学
13	岩手県立大学
14	東北学院大学
15	福島県立医科大学
16	八戸工業高等専門学校
17	秋田工業高等専門学校
18	一関工業高等専門学校
19	鶴岡工業高等専門学校
20	仙台高等専門学校
21	長岡工業高等専門学校
22	福島工業高等専門学校

京阪神スタートアップアカデミア・コアリション (KSAC)	
1	京都大学
2	大阪大学
3	大阪公立大学
4	関西大学
5	近畿大学
6	立命館大学
7	大阪工業大学
8	神戸大学
9	兵庫県立大学
10	関西学院大学
11	奈良先端科学技術大学院大学
12	京都工芸繊維大学
13	京都府立大学
14	同志社大学
15	龍谷大学
16	京都先端科学大学
17	京都府立医科大学
18	奈良女子大学
19	奈良県立医科大学
20	滋賀大学
21	滋賀医科大学

Inland Japan Innovation Ecosystem (IJIE)	
1	信州大学
2	山梨大学
3	宇都宮大学
4	群馬大学
5	埼玉大学
6	自治医科大学

北海道未来創造スタートアップ育成相互支援ネットワーク (HSFC)	
1	北海道大学
2	公立はこだて未来大学
3	小樽商科大学
4	北海道情報大学
5	室蘭工業大学
6	北見工業大学
7	苫小牧工業高等専門学校
8	函館工業高等専門学校
9	旭川工業高等専門学校
10	札幌医科大学
11	北海道科学大学

Peace & Science Innovation Ecosystem (PSI)	
1	広島大学
2	県立広島大学
3	広島市立大学
4	叡啓大学
5	島根大学
6	岡山大学
7	愛媛大学
8	高知大学
9	徳島大学
10	香川大学
11	鳥取大学
12	広島修道大学
13	安田女子大学

Platform for All Regions of Kyushu & Okinawa for Startup-ecosystem (PARKS)			
1	九州大学	10	熊本大学
2	九州工業大学	11	大分大学
3	福岡大学	12	宮崎大学
4	久留米大学	13	佐賀大学
5	九州産業大学	14	鹿児島大学
6	第一薬科大学	15	琉球大学
7	福岡工業大学	16	山口大学
8	北九州市立大学	17	立命館アジア太平洋大学
9	長崎大学	18	沖縄科学技術大学院大学

Tech Startup HOKURIKU (TeSH)	
1	金沢大学
2	北陸先端科学技術大学院大学
3	富山大学
4	福井大学
5	富山県立大学
6	公立小松大学
7	石川県立大学
8	福井県立大学
9	金沢工業大学
10	金沢医科大学
11	北陸大学
12	福井工業大学
13	富山高等専門学校
14	石川工業高等専門学校
15	福井工業高等専門学校

地域プラットフォーム

参画大学
(計 137大学等)

出典：文部科学省 第7回産業連携・地域振興部会「産業連携・地域振興の取組について」(R6年2月2日)

Inland Japan Innovation Ecosystem (IJIE)

プラットフォームの概要

- 甲信・北関東の大学等の特色ある研究成果・技術シーズに基づく起業を自治体、金融機関等との連携により推進し、**スタートアップ創出・成長加速エコシステム**を実現するプラットフォームを共創する。IJIE事務局は信州大学に設置。
- 大学等と、地域のステークホルダーの連携による課題解決力と地域貢献の実績を軸に、ベンチャーキャピタル、先進地域との連携を通じて、**社会を変える地方発のスタートアップ創出**する。
- 地域に独自のイノベーションエコシステムを構築することにより、スタートアップと地域産業との融合・連携により新たな付加価値と雇用を創出し、**本地域の活性化と経済発展に貢献**する。



甲信・北関東地域に
スタートアップ・エコシステムを形成

本地域に圧倒的に不足している
VCや**アクセラレーター機能**を
重点的に強化

[VC] 8機関
[アクセラレーター] 4機関

事業期間

2024年2月～2028年3月

実施体制

参画機関 48機関 (2024年4月)

主幹機関 信州大学

SU創出共同機関

山梨大学、宇都宮大学、群馬大学、埼玉大学、
自治医科大学、信州TLO

協力機関

(大学) 公立諏訪東京理科大学、長野大学、長野工業高等専門学校、前橋工科大学、埼玉医科大学

(自治体) 長野県、長野市、松本市、山梨県、栃木県、宇都宮市、群馬県、前橋市、埼玉県、さいたま市

(金融機関) 八十二銀行、山梨中央銀行、足利銀行、群馬銀行、埼玉りそな銀行、日本政策金融公庫

(民間企業) みらい創造機構、ジャフコグループ、ゼロワンブースターキャピタル、NES、JICベンチャー・グロース・インベストメンツ、ケイエスピー、フューチャーベンチャーキャピタル、みやこキャピタル、ゼロワンブースター、毎日みらい創造ラボ、富士フィルムホールディングス、産学連携研究所、日本総合研究所、MPO、MVP、長野県産業振興機構、さいたま市産業創造財団、さいたま起業家協議会、信州メディカル産業振興会、ターナー法律事務所

連携拠点都市PF

Greater Tokyo Innovation Ecosystem (GTIE)
Tokai Network for Global Leading Innovation (Tongali)

**SU創出共同機関・協力機関を
これから拡充していきます。**

IJIE参画機関の問題意識

主幹・共同機関の大学 (6機関)



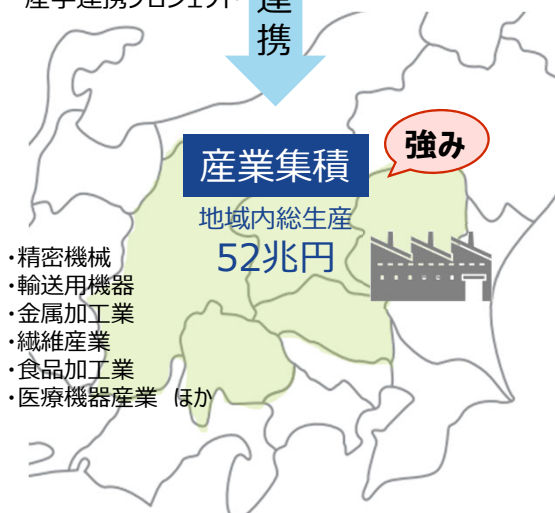
課題①

大学の環境等の不足

- ・起業支援人材の配置
- ・起業シーズを発掘・育成する仕組み、施設環境の整備
- ・マーケティングに基づく知財戦略
- ・起業に関するイベント、コミュニティ
- ・起業マインド醸成

強み
数多くの共同研究
産学連携プロジェクト

地域
連携



大学の研究成果・技術シーズや
地域連携の成果がSU創出につながっていない

課題②

資金・情報・人材等の不足

- ・リスクマネーを投入する投資機関
- ・事業化支援人材による伴走支援
- ・経営者候補人材
- ・ステークホルダーの有機的な連携
- ・大学ファンド等の投資資金

スタートアップ創出に関する

IJIEの現状

2022年現在



大学発
SU創出数
42社



ユニコーンSU
0社

研究者100人あたりの
SU創出数

0.77社
全国平均 1.30社

全国平均の
6割程度

SUを継続的に創出する仕組み(ヒト・モノ・カネ)と環境整備が必要

IJIEの取組み

顕在化した起業シーズだけでなく、
潜在する起業シーズも発掘する。

IJIEのポートフォリオ

- 材料・ナノテクノロジー
- クリーンエネルギー
- 環境テクノロジー
- 光工学
- 医療・創薬

事業化支援機関等による
起業シーズの見極めと育成

大学等



発掘された起業シーズ

スタートアップ創出プログラム
(IJIE-GAPファンド)

大学発SU

大学発SU

大学発SU

大学発SU

大学発SU

大学発SU

大学発SU

SU創出環境の整備

起業シーズの発掘・育成

- ・起業支援人材を配置
- ・起業に関するイベント、コミュニティ形成
- ・起業マインドを醸成

- ・起業シーズを発掘・育成する仕組みを整備
- ・マーケティングに基づく知財戦略の実現



外部専門家

- ・リスクマネーを投入する投資機関の呼び込み
- ・事業化推進機関による伴走支援
- ・経営者候補人材とのマッチング
- ・ステークホルダーの有機的な連携を実現

IJIE



経営者候補人材

大学ファンド

(事業期間中に設立予定)

VC、アクセラレーター、事業会社、自治体、金融機関、地域企業等のステークホルダーが有機的に連携してSU創出を支援

IJIEの具体的な支援内容

①スタートアップ創出プログラム(IJIE-GAPファンド)

各機関において発掘された起業シーズについて、起業可能性の検証と起業準備のために必要な資金の提供、及び、スタートアップ支援人材によるメンタリング、経営者候補人材とのマッチング、研修等の支援を行い、大学発シーズの仮説検証サイクルを効率的に回し、プログラム終了後の速やかな大学発SUの起業を促進する。



地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業との協働



アクア・リジェネレーション共創研究センター



ゼロエミッションみらいラボ

起業家を育成する環境の整備



オープンベンチャー・イノベーションセンター



シェアオフィス



②スタートアップ創出支援体制・環境整備

起業シーズの発掘から起業まで支援する体制と起業家を育成する環境を整備する。

スタートアップ創出支援体制

起業シーズ発掘

- 外部専門家及び起業支援人材による支援体制の構築
- 論文・知財データの解析によるヒアリング候補の抽出
- 研究者ヒアリングの実施と有望研究者への事業計画作成支援 他

スタートアップ創出支援体制

知財創出・戦略策定支援

- 信州TLOを通じた大学知財の戦略策定等の支援
- 知的財産支援窓口の設置（随時相談可能な体制構築）
- マーケティングに基づく知財マネジメントの導入 他

スタートアップ創出支援体制

経営者候補人材供給機能の構築

- 自治体、金融機関、VC等と連携した経営者候補人材の発掘
- 経営候補人材と研究者とのマッチング、チーム組成プログラムの実施
- 大学研究者、大学院生等の経営者候補人材の育成 他

環境整備

- スタートアップ支援ノウハウの共有・ネットワークの構築
- 起業に向けた大学等のルール・規程等の整備
- 大学の施設・設備の利活用 他

スタートアップ創出プログラム（IJIE-GAPファンド）

SU創出プログラムとは

大学の基礎研究と事業化の間に存在する**GAP**(空白・切れ目)を埋めるために、大学研究者に**開発資金(試作開発・実証試験などの資金)**を提供し、事業化や大学発スタートアップ創出を推進するプログラム。

起業前の

IJIE-GAPファンドの目的と支援対象

本ファンドは、大学などの起業シーズをもとに、イノベーションによる社会解決課題を主軸とし、SDGsの達成にも資する社会的インパクトの高い大学発スタートアップを創出することを目的としています。

IJIE参画大学等の特色・強みを踏まえて、重点領域としてポートフォリオ化します。

※基礎的な研究、起業後の企業の研究開発は、支援の対象外。

支援対象機関

IJIEの主幹機関及びSU創出共同機関の大学等

[2024年3月現在]

信州大学、山梨大学、宇都宮大学、群馬大学、埼玉大学、自治医科大学 の6機関

※協力機関からは申請できません。

IJIE重点領域

- 材料・ナノテクノロジー
- クリーンエネルギー
- 環境テクノロジー
- 光工学
- 医療・創薬

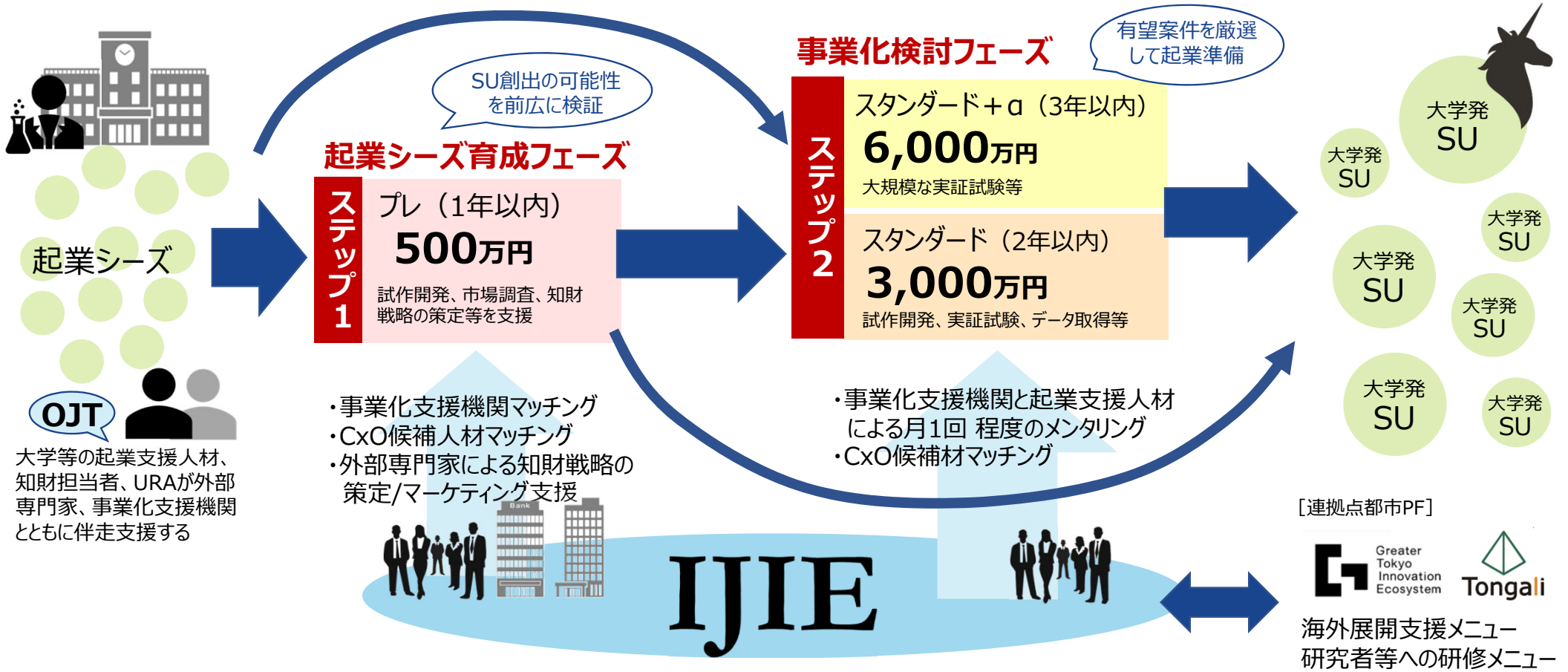
IJIE-GAPファンドの概要

	ステップ1		ステップ2	
	プレ	スタンダード	スタンダード	スタンダード+α
対象	大学等の技術シーズをもとに、起業を検討する研究者等を対象に、ビジネスプランの構築に必要となる試作開発、市場調査、知的財産戦略の策定等を支援する。	大学等の技術シーズをもとに、起業準備を行う研究者等を対象に、起業シーズのビジネスとしての可能性の検証に必要となる試作開発、実証試験、データ取得等を支援する。	左記スタンダードの支援内容に加え、地方自治体等との連携による実証フィールドを用いた大規模な実証試験等を支援する。	
応募資格	SU創出共同機関(6機関)に所属する教職員・学生(博士・修士課程に限る。学部生は対象外)			
	-	事業化推進機関(VC等)の参画が必須		
支援期間	1年以内	2年以内	3年以内	
支援金額※ (総額)	500万円	3,000万円	6,000万円	
採択予定件数	年12～15件	年3～5件	年1～2件	

※支援金額(直接経費)に対して30%の間接経費が配分されます。

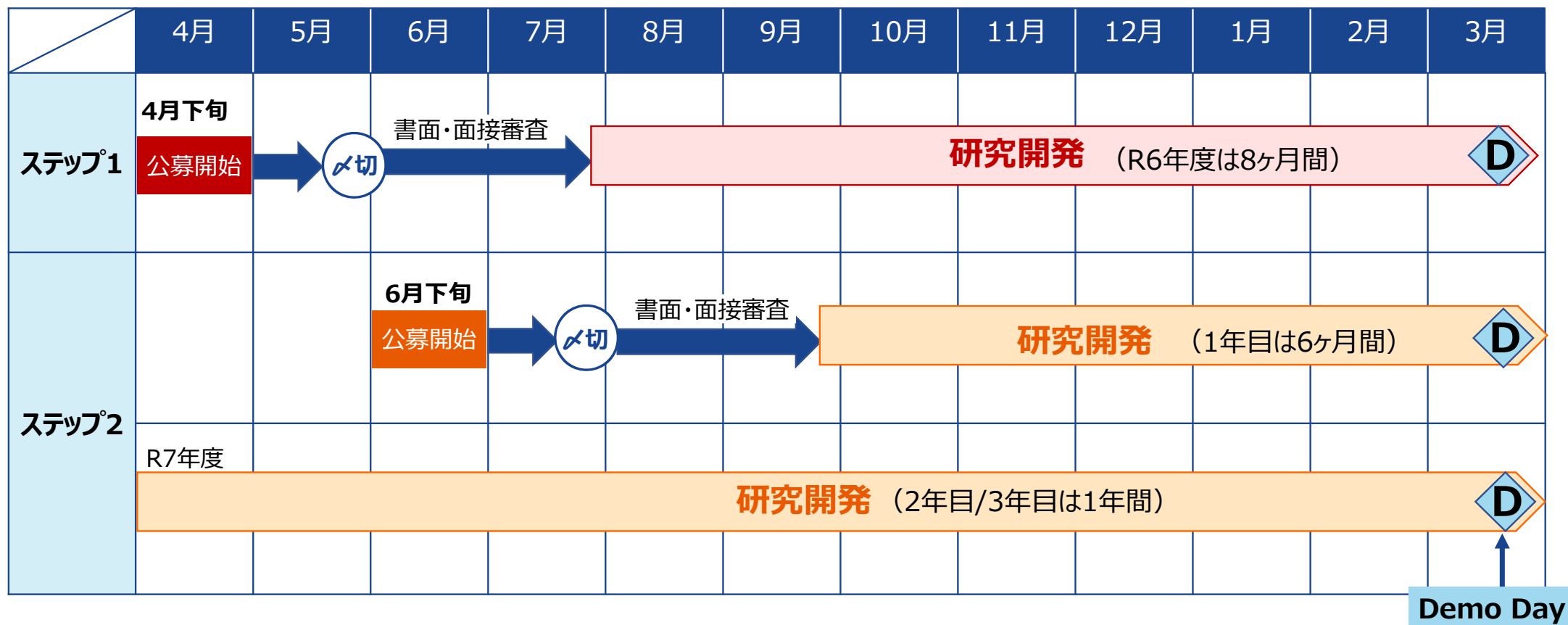
IJIE-GAPファンドの概要

大学発の起業シーズの事業化に向けて、必要となる研究開発・実証試験等を適切なマイルストーンを設定して実施することで、**仮説検証サイクルを効率的に回す**とともに、事業化推進機関、経営者候補人材等と連携し、プログラム終了後の速やかな大学発SUの起業を促進します。



IJIE-GAPファンドの公募スケジュール

R6年度



R7年度以降は、4～5月に研究開発をスタートできるスケジュールで公募予定。

IJIEのビジョン

新たな高付加価値産業を創出する大学発SU創出プラットフォーム

SUの革新的なアイデア・ビジネスプラン・事業戦略と、地域産業との融合・連携により、新たな付加価値と新産業を創出し、日本の経済成長を実現する

IJIEが実現すること

1. 起業支援体制の構築

スタートアップ(SU)と地域企業との連携・融合により、地域独自のイノベーション・エコシステムを構築

2. 大学発SUの創出

[事業終了5年後] (2032年度末)
SU創出数 26社
資金調達額 85.2億円

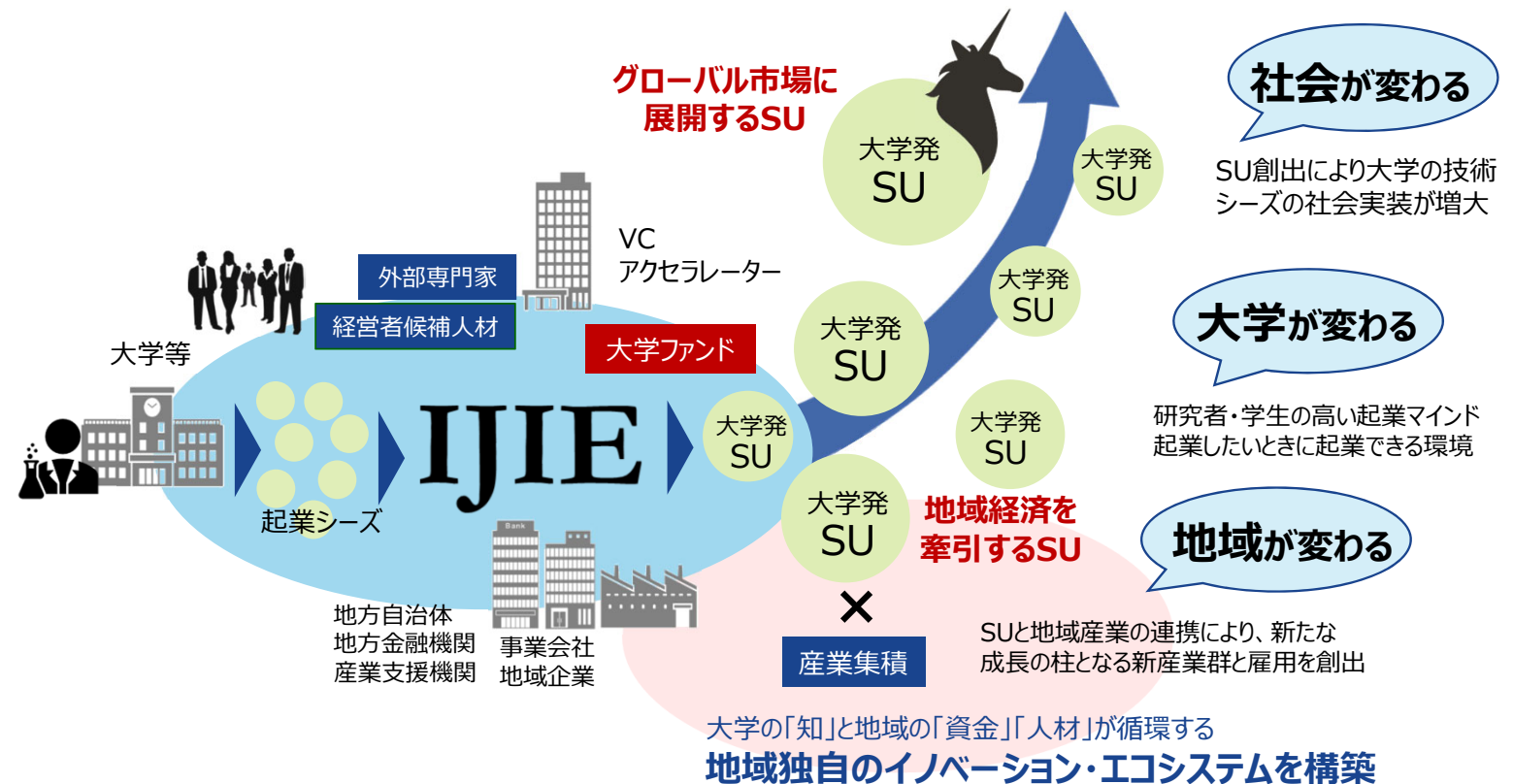
3. 大学ファンドの設立

大学発SUを投資対象とする「大学ファンド」を設立する

4. PFの自立化

事業終了後、PFの法人化(PF運営会社を設立)し、自立化する

5. 起業家・起業支援人材等の育成





IJIEキックオフシンポジウム
アンケート回答フォーム



※シンポジウム終了後にご回答をお願いします。

1. SU創出プログラム(IJIE-GAPファンド)の募集

4月下旬からIJIE-GAPファンドの募集を開始します。

IJIEのWebサイト、SU創出共同機関から案内させていただきます。

2. 参画機関の募集します。

IJIEに参画する自治体、金融機関、地域企業、大学等を広く募集します。

4月以降、IJIEのWebサイトに参画手続きのご案内を掲載いたします。

特に、本地域のスタートアップ創出を支援いただける**地域企業**の皆様の参画をお待ちしております。

お問合せ先

信州大学 IJIE事務局

信州大学 研究推進部大型研究推進課内
〒390-8621 長野県松本市旭三丁目1番1号
TEL:0263-37-2037 (直通)
e-mail: ijie_info@shinshu-u.ac.jp
URL : <https://ijie.jp>